



クビアカツヤカミキリ対策 行動記録ファイル⑦



日 時：令和8年7月3日（金）

場 所：吉野町クリーンセンター、近隣堆肥工場

内 容：クビアカツヤカミキリの成虫が6月頃から姿を見せるようになりました。伐採が必要な被害木については、10月～3月までの間は、近隣のバイオマス発電所に持ち込み処理をしておりましたが、4月～9月については、サナギから成虫になる時期であることから持ち込みができず、伐採後の処理が、課題となっています。

本町では、この間の被害木の処理については、ゴミの減量化の観点から『寄せ植えのマルチング材』や『堆肥』に利用することとしました。

今後は、ボランティアを募集し、町管理地の桜等のモニタリング調査を実施する予定です。



チップ化作業を吉野町シルバー人材センターに委託



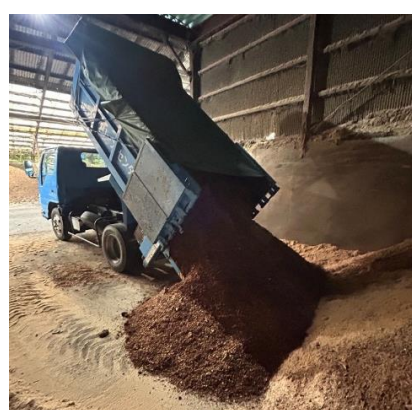
1日に約5袋分チップ化



2t ダンプに積み込み



近隣の堆肥工場



チップを持ち込みダンプする様子